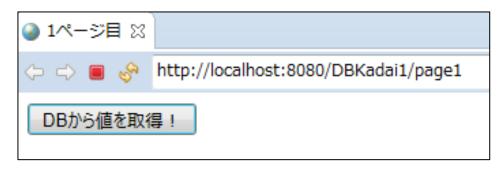
DB サンプル初級編

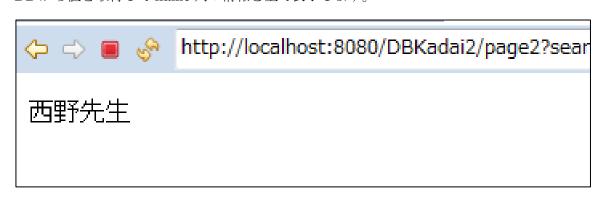
【完成版の動作】

このサンプルが完成すると「検索」ができるようになります。

1ページ目



DB から値を取得して name 列の情報を全て表示します。



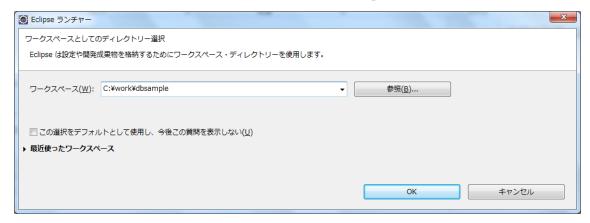
【手順】

以下の手順で作成します。

- 1. GitHub より DBKadai1.zip を自分の PC のデスクトップへダウンロードし解凍する
- 2. 新しいワークスペース「dbsample」を作成する
- 3. DBKadail プロジェクトをインポートする
- 4. jdbc ドライバーをプロジェクトにコピーする
- 5. DBModel を作成する
- 6. Page2Servlet を作成する
- 7. page2.jsp を作成する

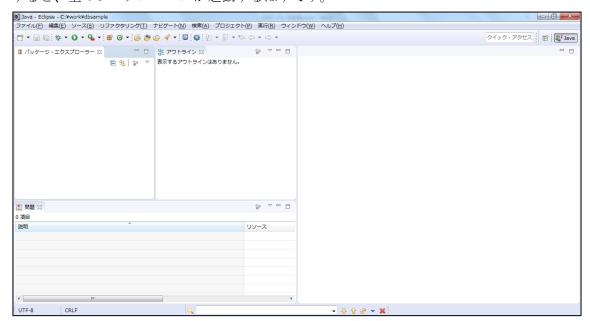
追って、具体的な修正箇所を示します。

- 1. GitHub より DBKadai1.zip を自分の PC のデスクトップへダウンロードし解凍する ※詳細な説明省略
- 2. 新しいワークスペース「dbsample」を作成する
 エクリプスを起動後、以下の画面で「c:\mathbf{w}ork\mathbf{Y}dbsample」を入力して OK をクリック



※もし、この画面が出ずにいきなりエクリプスが起動する人は「ファイル」-「ワークスペースの切り替え」を行うと上記画面が表示されますので、「c:\mathbf{c:\mathbf{work}\mathbf{ydbsample}}」と入力してください

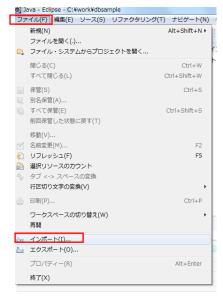
すると、空のワークスペースが起動するはずです。

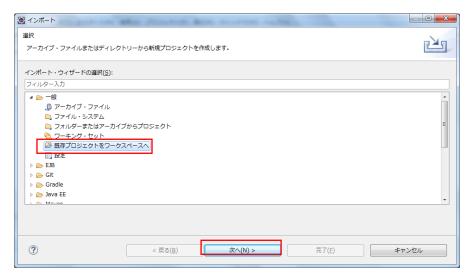


3. DBKadail プロジェクトをインポートする

次に、 1.の手順で解凍した DBKadai1 を dbsample のワークスペースにインポートしま す

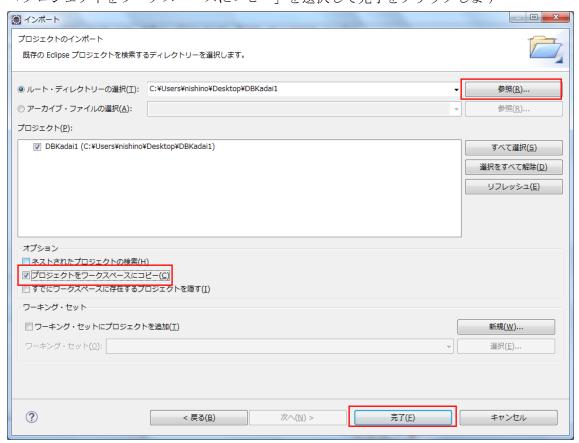
「ファイル」 - 「インポート」を選びます



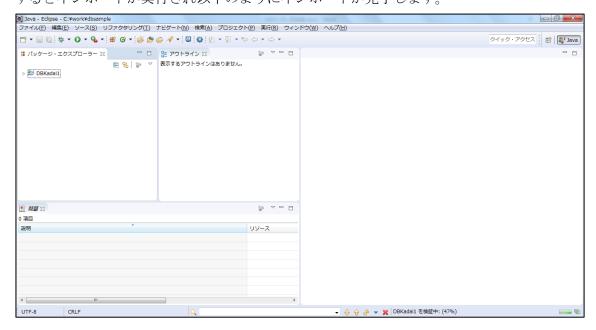


「既存プルジェクトをワークスペースへ」を選択して次へ

ルートディレクトリーで、1. で解凍した DBKadai1 のフォルダを選択する。 「プロジェクトをワークスペースにコピー」を選択して完了をクリックします

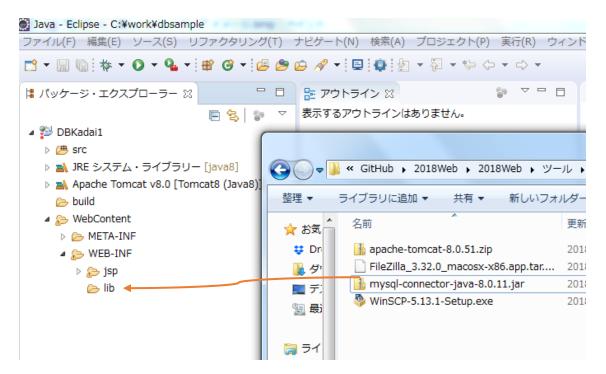


するとインポートが実行され以下のようにインポートが完了します。

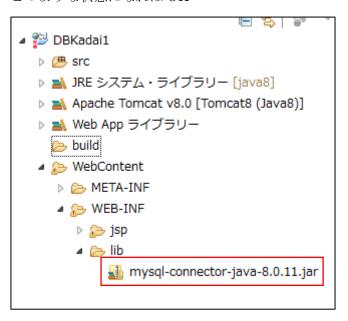


4. jdbc ドライバーをプロジェクトにコピーする

まず、GitHubより mysql-connector-java-8.0.11.jar をダウンロードします。 次に、ダウンロードした mysql-connector-java-8.0.11.jar をプロジェクトの WebContent¥WEB-INF¥lib フォルダにドラッグ&ドロップします。



このような状態になれば OK



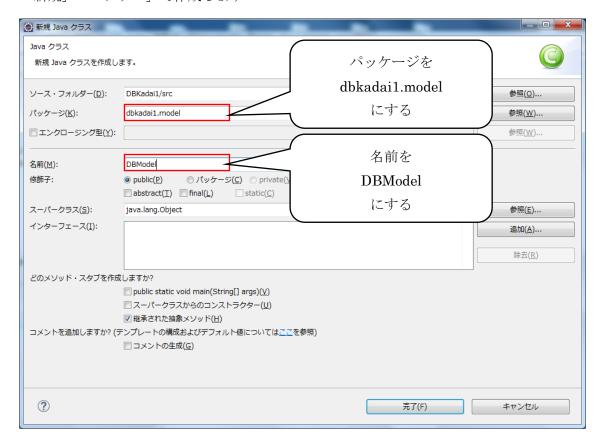
次に、jdbc ドライバーをビルドパスに追加します。 jdbc ドライバを選択して、右クリック→ビルドパス→ビルドパスに追加 を行います。



これで、JDBC ドライバーを使用する準備が整いました。 あとは、ひたすらプログラムを実装すれば OK!

5. DBModel を作成する

「新規」-「クラス」で作成します



実装は以下のように行う

```
1 package dbkadail.model;
 3⊕ import java.sql.Connection;[]
11 public class DBModel {4
       public List<String> getMailList(){--
List<String> list = new ArrayList<String>();--

13⊖
14
15
           Connection con = null; 
PreparedStatement stmt = null; 
ResultSet rs = null; 
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
           ţry{⊬
               Class.forName("com.mysql.cj.jdbc.Driver"); 4
              rs = stmt.executeQuery();↓
              40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
55
            finally {#
__if(con!=null) {#
                    try {J
                       con.close();↓
                    catch(SQLException e) {
    e.printStackTrace();
}
                },,1
56
57
            return list;↓
        },,
59
    }...
```

6. Page2Servlet を作成する

```
| 1 package dbkadail.controller; | 2 | 3 | import java.io.IOException; | 14 | 3 | import java.io.IOException; | 15 | import java.io.IOException; | 16 | import java.io.IOException; | 17 | import java.io.IOException; | 18 | import java.io.IOException; | 19 | im
```

7. page2.jsp を作成する

いつもどおり、WEB-INFのjspフォルダに作成しましょう

```
$\text{\text{N}} page language="java" contentType="text/html; charset=UTF-8" |
pageEncoding="UTF-8" |
$\text{N} page import="java.util.List" |
$\text{N} pa
     3
     5⊖ <html>4
     6 ⊕ <head>↓
                      《meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=UTF-8">』
〈title>2ページ目</title>』
     9 </head>

J
 10 ⊜ <body>...
 11⊝ <%↓
12
                                                    List<String> list = (List<String>)request.getAttribute("list"); -
 13
                      14
 15
 16
 17
                         18
                        </html>↵
```

ここまで記述したら完成です。

MySQL を起動して、実行してみましょう!